

太田市長選挙 選挙公報

太田市選挙管理委員会

明るい太田市!!

- ・新市民会館建設
- 新市民会館は九合行政センターの近くに作ります。
- ・おうかがい市バスの運行の見直し。
- ・全小中学校にエアコン設置。



茂木みどり

くらべれば やっぱり 清水まさよし

住みよさランキング2012 群馬・栃木でトップ
 今年の「住みよさランキング2012」で群馬、栃木両県でトップになりました。太田市のやってきたことが客観的に認められているということです。発展力の評価は市民と行政との相互協力がうまく回っているからです。歯車を逆回転させてはいけません。そして、次の4年間の約束をします。

学校トイレの大改造
 「和式トイレから洋式へ」というお母さんたちの声に応えます。順次、大改造します。

日野自動車、工場を増強 下田中工業団地を完成させます
 太田は製造品出荷額で全国15位のものづくりのまちです。スバルが太田を引っばって来ています。そして日野自動車工場を拡張することを決めてくれました。全体面積は57haになります。多額の設備投資をする計画のようです。社員1200人規模の増員とのこと、うれしいことです。完成させます。働く場のあるまちは「強いまち」です。「太田の日野」は太田をひとまわり大きくしてくれます。

毛里田地区に50haの開発します
 太田の工業団地の販売は好調です。日野の進出する下田中工業団地は未造成地を残し進出企業が決められました。そして新たな工業団地の開発です。50号沿線の農地(リサーチパーク南)、50haを開発するための準備をはじめました。若者たちの雇用は地方都市にとって必要なことです。成功させたいと思っています。

パーキングエリア・スマートインター として 大型商業施設を併設したい
 強戸、成塚団地北に建設します。高校の先輩、鈴木道路公団総裁が「太田にパーキングエリア」を決めていただき土地の取得も終わっています。3月に決定通知が来ました。パーキングに併設して大型商業施設を設置します。周辺の開発が必要ですが10ha程度の用地が見込めます。太田パーキングはレストラン、地場産業販売、ガソリンスタンドそして魅力あるショッピングセンターをお客様を受け入れたいと思います。

太田駅北口・南口に文化施設、教育施設をつくります
 おおた芸術学校やおおたスポーツアカデミーは太田のイメージを変えました。大学ジャズフェスティバルは日本でも唯一の大学ジャズメンが集まる場所になっています。しかし、駅前を見て「文化を感じさせませんね」と指摘をされます。北口の空き地(東武鉄道所有)をお借りして図書館や美術館のはいったコミュニティカルチャーセンターをつくりたいです。南口には再開発ビルを民間開発でお願いするつもりです。太田のイメージは大きく変わります。

清水まさよしプロフィール

- ◆1960 昭和35年3月 群馬県立太田高等学校卒業
- ◆1964 昭和39年3月 慶應義塾大学商学部卒業
- ◆2011 平成23年4月 群馬県市長会 会長

「太田病院の移転新設二学校耐震化100%」は実現。今年度予算ですべての小中学校にエアコンを設置します。エアコンの費用はメガソーラーの収益で十分まかなえます。また、がん検診は5000円にします。地域の陳情案件などのために8億5千万円、1%まちづくり事業から1億5千万円、地区平均6千万円になります。地域と密着した市役所にしていきます。



清水まさよし



大切な一票

有効に活かしましょう

太田一筋38年 太田がいちばん

群馬でいちばんから、日本でいちばんのまちへ

市民がいちばん!
 市の予算に出来るだけ市民の意見を反映させたい!
 ・太田全16行政区にそれぞれ年間3,000万円を交付し、住民が予算を作る「手づくり予算制度」を創設

市民が一体感をもてるように!
 ・旧3町の行政センターを強化し住民サービスを向上
 ・市民会館建設予定地を太田市の中心に変更

医療と福祉がいちばん!
 一人暮らしの高齢者の増加と介護負担増加に対応!
 ・大型総合高齢者施設(娯楽・温泉・学習等)の誘致と参加型シルバータウン構想

安心して子育てできる医療体制を!
 ・PM8:00~AM10:00の時間帯で小児科医を保健センターに常駐

市政改革がいちばん!
 太田強靱化へ、基盤整備に全力!
 ・遅れている道路の整備、下水道の整備、区画整理を推進

教育と子育てがいちばん!
 さらに子育てしやすいまちへ、育児負担を軽減!
 ・市立小中学校の給食費を無料化

子どもたちが将来に必要な学力体力を身につけられる体制を!
 ・スポーツアカデミーと芸術学校をさらに発展、スケールアップ

経済がいちばん!
 雇用対策・産業振興をもっと積極的に!
 ・大型工業団地の造成
 ・雇用確保のために成長分野の企業を誘致

プロフィール

昭和21年太田生まれ、太田育ち。県立太田高校、早稲田大学法学部卒業。
 昭和50年に太田市議会議員に初当選し、連続3期を務める。平成3年には自民党公認で群馬県議会議員選挙(太田市選挙区)に出馬し初当選。以後、4期連続で当選し、群馬県議会副議長、自民党群馬県連総務会長を務めた。平成14年には藍綬褒章を受章。
 政治家としての歩みは、太田一筋38年。太田を日本で「いちばん」の町へするため、市長選へ3度目の挑戦。



秋山かずお

平成25年4月14日 執行

太田市議会議員補欠選挙 選挙公報

太田市選挙管理委員会

プラチナ族の力を結集して、地域企業の技術支援体制の構築と児童生徒の理科実験支援体制を構築し、持続可能なモノづくりの町を推進する。

私は、設計・開発などの仕事から転職し、検定員として中国の工場及び日本国内の火力発電所、石油化学工場、メーカーの工場に赴き防振電気機械器具の検定という仕事に携わることができた。そこで痛感したことは、中国のパワーとは裏腹に、日本国内では中間層へ技術の継承が十分になされないまま団塊のベテラン層が退職してスキルギャップを生じ、多忙で余力が感じられないことである。特に中小企業においては顕著である。この問題は見聞したメーカーだけではなく全ての業種に広がっていると考える。今、日本は未曾有の危機に対して、安倍政権の経済政策「アベノミクス」により回復の兆しはあるが、全ての業種において自らの構造改革が迫られている。

そこで、私は技術者として市政に発信するため、難題だが基本的な次の二つを重点項目として「持続可能なモノづくりの町」を推進するため、敢えて立候補を決定しました。

①地域企業の技術支援体制の構築
働き甲斐のある安定した企業を目指すため、地域の定年退職者等を中心に専門技術を生かしたい人材（以下、プラチナ族という）を分野ごとに登録し、個別訪問等により現場と密着した支援体制を構築し、グローバル化の中で、「何なら勝てるのか」を基本に立ち返って、共に考え、強固なモノづくりの町とするため、関連機関と連携して推進する。

②児童生徒の理科実験支援体制の構築
日本は、欧米に比べて理科の好きな児童生徒の割合が低い。その背景には理科実験に精通した教師不足が考えられる。そこで、担任教師の支援と次世代の人材の育成を目指すため、プラチナ族と担任教師を中心に、まず乗物や電気などの歴史を辿りながら実験教材を体系的に構築し、それらの教材を基に児童生徒の理科実験支援体制を構築し、理科実験を通して科学に興味を持ちすばらしさを学び、自ら考えて行動できる人材を育成する。



野のぐち つよし
剛

無所属
六十三歳

プロフィール
経歴
昭和48年3月 東京電機大学 工学部第一部 電気工学科 卒業
平成17年9月 株式会社 明電舎 退職
平成25年3月 公益社団法人 産業安全技術協会 退職
資格
IEEJ プロフェッショナル、エネルギー管理士(電気)
高等学校教諭二級免許状(工業)、第2種電気主任技術者試験合格
趣味
アーチェリー、自動二輪車、ラジコン模型飛行機

地域に貢献したいプラチナ族の皆様、力を結集して頑張りましょう。

チャレンジこそ人間・地域のエネルギー

チャレンジ!

Made in Ota!

農業・商業・工業・文化
それは、太田市民の力を発信

チャレンジ精神!

誰もが何度も
チャレンジできる社会を

生涯健康!

施設や公園の有効活用
美化運動と健康体操

太田の「幸福度」!

人と地域のエネルギーで
太田の暮らしの「幸福度」を上げる

女性の声をもっと太田に!

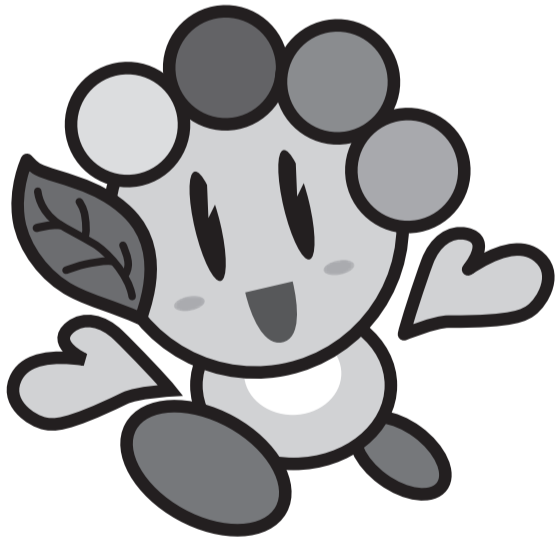
太田の発展に女性力を



正田やす子

昭和21年1月3日生 (成年・山羊座・O型)

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|---------------|------|--------------|-------|--------------------|-------------------|-----------------|---------------------|--------------------------|------------------------|----------------------------|--------------------|------------------------|---------------------|-----------------|------------------|---------------|------------------|
| 趣味 | お茶 | お花 | 家庭菜園 | スポーツ観戦 | 委員歴 | 尾島町議会 厚生環境常任委員会委員長 | 尾島町議会 議会運営委員会副委員長 | 尾島町議会 議会だより編集委員 | 尾島町議会 総務企画常任委員会副委員長 | 尾島町議会 東毛広域市町村圏振興整備組合議会議員 | 尾島町議会 太田市他三町広域清掃組合議会議員 | 尾島町議会 医療施設整備調査特別委員長 | 尾島町議会 予算決算特別委員会委員長 | 尾島町議会 医療施設整備調査特別委員会委員長 | | | | | |
| 学歴 | 昭和39年 | 尾立伊勢崎女子高等学校卒業 | 43年 | 東洋大学文学部史学科卒業 | 平成24年 | 高崎経済大学大学院地域政策科在学 | 議員歴 | 平成7年 | 尾島町議会議員(3期) | 平成17年 | 太田市議会議員(6年) | 尾島市議会 子育て課、高齢いしがら町議特別委員会委員 | 尾島市議会 議会運営委員会副委員長 | 尾島市議会 太田市農業委員 | 尾島市議会 尾島女性団体連絡協議会会長 | 尾島市議会 尾島音楽友の会会長 | 尾島市議会 清徳寺友の会運営委員 | 尾島市議会 PTA 副会長 | 尾島市議会 尾島子供育成会副会長 |



大切な一票



有効に活かしましょう